

# 令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

## 1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

## 2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R1	R2		
愛知県	岡崎市	岡崎市ぬかたブランド協議会	●	●	●	A	おかげさかき氷街道、おかげ鮎めし街道、森づかい推進運動、ヨモギの試験栽培、既存商品のリニューアル、ぬかたブランド品のPR、人材育成としてオンライン研修、新商品開発などの取組ができ、地域資源の潜在的な力を活用し、所得の向上や雇用の増大に向けて貢献できたと考える。 今後も継続的・発展的な取組により、さらなる効果が発揮されることが期待できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

## 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である米津 眞、安藤 実香から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

### 【第三者】

米津 眞、安藤 実香

### 【意見聴取の概要】

3か年事業の最終年になり協議会に参加する人はのべ134名、委員、運営委員、部会といった組織が上手く機能しており、積極的・具体的な取組がなされ、地域内における事業の必要性が浮き彫りとなっており、高く評価する。

3年目の事業目標(成果指標)は達成されており、今後の継続的・発展的な取組で、さらなる効果が発揮されることを期待する。